

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	P 2 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 7 日

支出額

75,080 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (4/28~29) 東京
研修費

備考 67,080 + 8,000 = 75,080

領収証

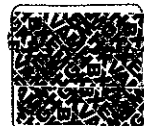
林元光広 様

¥8,000-

但し、研修費として

令和6年 4 月 28 日 上記正に領収させていただきました

大阪府吹田市垂水町1-31-22
info.ryomaj@gmail.com
龍馬プロジェクト全国会



旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先 東京都(特別職)		用 務 政務活動のため					旅 行 期 間 自 4月28日 至 4月29日		日 数 1泊2日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃 運 賃	特 別 料 両 料	車 金 急 行 料	船 賃 航 空 賃	車 賃 実 費 又 は 定 額	日 当	宿 泊 料	摘 要
										定額表利用 A1451
8										
計		0.0	-	-	-	-	-			合計 ¥ 67,080 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 6年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属 職 位	等級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議員	市長級	-			A1451 C1+(F1*2)	67,080	林元 光広		
					43,980				
					23,100				
計		- 円	- 円	- 円	67,080 円	67,080 円	1 人		

整理番号

p2 - 1

令和 6 年 5 月 1 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己 様

報告者名 林元光広

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 4 月 28 日 ~ 令和 6 年 4 月 29 日 (1 泊 2 日)
場 所	TKP飯田橋ビジネスセンター(東京都新宿区下宮比町3-2飯田橋スクエアビル3階)
目 的	龍馬プロジェクト全国会研修会参加のため
内 容	■「非認知能力で地方から日本を変える」(講師:ボーク 重子氏) 非認知能力とは、点数や偏差値(認知能力)のように数値化されない目に見えない能力「生きる力」や「人間力」のことを言い、グローバル化・多様化・AI化・少子高齢化・が加速する激変の人生100年時代において、これまでの安定した社会とは真逆の正解のない問題に溢れる社会に求められる能力である。この能力が備わる事で、毎日をワクワク過ごす事ができるようになり、将来に夢を持ち、人間関係も良好になる事から、児童・生徒の不登校問題や社会人のうつによるひきこもり等の問題も、一定程度解決する可能性があるものの、この概念を理解する人が増えないことには、その効果は限定的となるため、今後の普及が期待される。 ■「第三世界の主役「中東」」(講師:石田 和靖氏) 日本国内で報道される中東は、テロや紛争などの怖くて暗いイメージばかりだが、実際には日本の10年も20年も先にいっていることを日本人は知らない。中東諸国は、現在脱石油化を図るために努力を始めているが、その先端を走ったのがドバイであり、様々な経済特区を設置して、経済力のある外国人をうまく取り込み、地域にお金を落としてもらい、その利益の中から、インフラ整備を行ったり、国民に還元したりして成功している。その手法を中東の近隣諸国が真似をし始めたが、眠れる大国と呼ばれるサウジアラビアもいよいよ本腰を入れ始めたことにより、世界で成功している会社がサウジやドバイ等に集まってきており、「2033年までに経済世界一の都市になる」と宣言するサウジに注視しつつ、和歌山市においてもスケールは異なるものの、その仕組み自体は実施可能であり、どうすれば実現できるかを考えていきたい。 ■「知られざる日本ウクライナ交流史」(講師:岡部 芳彦氏) ウクライナのゼレンスキー大統領は機会主義者であり、長期的なビジョンは持っていない様子、一方でロシアのプーチン大統領は「ウクライナの完全な主権はロシアとのパートナー関係の中でこそ可能だ」ということを確信している」と論文で述べている。また、反プーチン勢力、ロシア連邦からの独立を目指す40あまりの少数民族勢力が「ロシア後の自由な民族フォーラム」を欧州議会など世界各地で開催し、2023年には東京でも開催されたが、本フォーラムではロシア連邦崩壊後の地図まで公開されており、それによれば、北方領土のみならず、千島列島まで日本に返還される予定になっている。日本とウクライナの交流について手記を残したクベツィキー、ヴァシリ・ニコリシンの話は、恐らくほとんどの日本人が知らないと思う。露宇戦争について語る時、中途半端な知識で分析することの危うさと、如何に現地を知り、現地人から情報を得ているか、肌感覚で理解しているかが重要であることを学んだ。

龍馬プロジェクト全国会 研修会

● 日程

4月28日(日)・4月29日(祝・月)

● 会場

TKP 飯田橋ビジネスセンター ホール3A

〒162-0822

東京都新宿区下宮比町3-2 飯田橋スクエアビル 3階

URL : <https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/bc-iidabashi/access/>

● スケジュール

4月28日(日)

14:30 受付

14:45～16:45 研修会① 【非認知能力で地方から日本を変える】

講師：ボーク 重子氏

4月29日(日)

※ 会場は28日と同じ会場です。

TKP 飯田橋ビジネスセンター ホール3A

9:00～10:20 研修会② 【第三世界の主役「中東」】

講師：石田 和靖氏

10:30～11:50 研修会③ 【知られざる日本ウクライナ交流史】

講師：岡部 芳彦氏

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	PA - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 23 日

支出額

48,270 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (美濃加茂市, 一宮市 5/21~22)

備考

※旅費請求内訳表 添付

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先 美濃加茂市、一宮市 (特別職)		用 務 政務活動のため						旅 行 期 間 自 5月21日 至 5月22日		日 数 1泊2日
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 賃	車 賃	日 当	宿 泊 料	摘 要
	和歌山市 美濃加茂市	229.9	運賃 3,740 370	特別料 1,300 2,800	急行料 1,200 2,530					人事課計算 (24-03054)
	美濃加茂市 一宮市	38.1	370 520							
	一宮市 和歌山市	245.6	4,510	2,800 1,300	2,530 1,200					
計		513.6	9,510	8,200	7,460	-	-			合計 ¥ 48,270 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 6年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属 職 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議員	市長級	25,170			C1+(F1*2) 23,100	48,270	林元 光広		
計		25,170 円	- 円	- 円	23,100 円	48,270 円	1 人		

整理番号

p4 - 1

令和 6 年 5 月 23 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己 様

報告者名 林元光広

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 5 月 21 日 ~ 令和 6 年 5 月 22 日 (1 泊 2 日)
場 所	①[5/21]美濃加茂市役所(岐阜県美濃加茂市) ②[5/22]一宮市役所(愛知県一宮市)
目 的	①多文化共生への取組みについて ②中学校休日部活動の地域移行について
内 容	①多文化共生への取組みについて(美濃加茂市) 「お客様から市民に」「外国人はパートナー」といった外国人に対する意識は、人口比10%が外国人である美濃加茂市が、長年多文化共生に取り組んでこられたから得られた境地だと感じた。子供たちにとっては、クラスの中に外国人がいるのが当たり前で、子ども同士はボーダーレスで、言葉が不自由でもそれなりにコミュニケーションを取りながら、自然に多文化共生の経験を積んでおり、そのまま大人になるので、偏見や差別の意識を持つことがない。ゴミ出しのルールを守らないという事例に対して、ある自治会では、多言語でルールを書いたものを掲示したところ、ルールが守られるようになったり、ルールブックを多言語で作成したりしている自治会もある。また、市民で行うお掃除イベント「クリーン作戦」に外国人にも参加を促し、日本人はこうして町をきれいにしている事を体験してもらおう企画も検討されている。他にも多文化フェスを開催して、様々な国の食事を一堂に会して、多文化を楽しみながら学ぶこともされている。現在は、生産年齢人口の減少を外国人に補ってもらっている形だが、将来的には、これらの方々も高齢化していくため、介護保険をはじめとする、現在の日本人が抱える問題を外国人も同様に抱えることになるため、今から対応を検討しておく必要がある。 ②中学校休日部活動の地域移行について(一宮市) 「一宮市部活動地域移行検討協議会(以下、協議会)」を立ち上げ、令和4年12月から令和4年度に3回、令和5年度に6回協議会を開催している。令和4年度は、保護者・教職員・児童・生徒へのアンケート調査の結果について話し合いを進め、令和5年度には、令和5年度いちのみやモデル事業(5つのモデルケース)、事務局の運営に関すること、人材バンク、連絡ツール、スポーツ協会と中小体役員との連携、令和6年度いちのみやモデル事業(5つのモデルケース+教職員モデル)について話し合いが行われた。①プロチームによる教室②連盟(協会)による教室③私立中学校による教室④県立高等学校による教室⑤総合型地域スポーツクラブによる教室⑥教職員による教室(令和6年度より)というモデルケースから現状と課題を把握している。指導者と保護者・生徒との連絡ツールアプリを紹介したり、指導者確保のための人材バンクの活用を進めている。協議団体等にとって負担の大きい会計処理を市の事務局が負担しているが、将来、部活動数が増えたと対応が困難になるため、現在マニュアルを作成しており、研修会を開催する予定にしている。モデルケースで特筆すべきは、県立高校で行っている吹奏楽は、中高の連携が図れる上に、進学先として選択して貰える可能性が高まることから、中高双方にメリットがある。また、私立中学にて行っている柔道は、この学校が全国大会レベルのため、練習環境が整っており、参加者の満足度が高くなっている。一方で、市内複数個所に活動場所がない場合は、保護者の送迎負担が大きいのが課題である。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	p5 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 27 日

支出額

18,140 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (太地町 5/24)

備考

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務				旅 行 期 間		日 数		
太地町(特別職)		政務活動調査のため				5月24日 5月24日		即 日		
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金 急 行 料					
5/24	和歌山市 — 太地町	181.0	3,410	2,800	2,200					人事課計 算 (24-0036)
5/24	太地町 — 和歌山市	181.0	3,410	2,800	2,200					
計		362.0	6,820	5,600	4,400	-	-	-	-	¥ 18,140 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和6年 月 日

創和クラブ 代表者

中村 元彦 様

所 属 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議 員	市長級	16,820			D2	18,140	林元 光広		
					1,320				
小計		16,820 円	- 円	- 円	1,320 円	18,140 円	1 人		

整理番号

p5 - 1

令和 6 年 5 月 27 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者

芝本 和己 様

報告者名 林元光広

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 5 月 2 4 日 ~ 令和 6 年 5 月 2 4 日 (0 泊 1 日)
場 所	太地町役場 (和歌山県東牟婁郡太地町大字太地 3 7 6 7 番地の 1)
目 的	太地町の移動委支援の取組みについて
内 容	自動運転に必要な工事は電磁誘導線 3.2km と RFID260 か所の埋設で、工期は 5 月~7 月だったが梅雨を挟まなければ 2 か月程度で可能。後続車両が来た時は手動運転に変更 (手動介入) して道を譲るように警察から指導されている。右折時等はブレーキを踏んで安全確認の上、右折する。沿道や自宅庭におられる住民から手を振り挨拶される事多く、いずれの方も利用者であり、地域に浸透している様子が窺えた。 速度は 6 パターン (時速 3.6km、4.5km、6km、8km、10km、12km) ある。 実証実験中に毎朝二人の不登校児が面白半分で利用しだし、学校に通うようになった。 当初は全長 10km で観光コースも考えていたが、カートの走行可能距離は満充電で 50km、坂道等があると 3 周程度しかできないので、発想を転換して、高齢者宅をプロットしてゾーニング、更にバス停をプロットして、バス停まで遠い方を重点的にルート設定を行った結果、高齢化率が 5 割を超える地域を回ることができており、外出の三大目的地である、スーパー、病院、役場をルートに組み込んだ。レベル 2 は運転手が乗務しているので、乗降時や荷物の積み降ろし時の見守りや介助、移動中の話し相手になっていたりと、「やさしい」「あたたかい」と評判が良い。 課題はアウトカム、無料で実施している事業だが、医療保険や介護保険料の削減につながったり、幸福度が向上したりといった点を数値化して見える化したいが、まだ具体的な話まで進んでいない。 「歩く機会を奪わないで欲しい」との意見もあったが、移動支援と時間が合えば利用するし、合わなければ歩いて行く方もおられる。買い物の帰りだけ利用される方もおられる等、住民は決して楽をしようとはしていない。 また、町から漁協スーパーに依頼して、人参 1 本から配達して貰えるようになったものの、自分の目で実物を見て購入したいというニーズも多く、移動支援があれば買い物に出かける事ができるようになった方もおられる。

内 容

4月15日から社協多目的センター拠点ルートが追加され、従来の役場拠点ルートと2ルートになり、漁協スーパーで乗り換えができるようになった。住民はじゅんかんバスと電動カートの時刻表を睨み、組み合わせを考えて利用されている。

太地町の移動支援をきっかけに免許返納を決意され、現在は勝浦まで一人で移動されるようになった方もおられる。田辺市老人会が社会見学に来られる等、視察による来訪者も増えており、観光資源にもなりつつある。

電動カートの充電場所は市に寄贈された空き家や空き倉庫を活用。車両は4台+予備1台の計5台保有。

【所感】

町長が平成16年に立てた30年計画は順調に進んでおり、最初の10年は高齢者、障害者の支援を行い、次の10年は子どもたちへの支援を行い、これからの最後の10年は点検を行うとしており、首長の明確なビジョンに住民もワクワクしており、「責任は自分がとるから進めてくれ」という言葉に、議員、職員も一丸となって新たな事業に取り組んでいる姿に当市としても見習うべき事が少なくなかった。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	P6 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 6 月 10 日

支出額

20,000 円 (按分率 %)

支出内容

年会費 龍馬プロジェクト全国会 (R6年度)

備考

領収証

林元 光広 様

¥20,000-

但し、年会費として

令和6年5月1日 上記正に領収させていただきました
(クレジットカード利用)

大阪府吹田市垂水町1-31-22
info.ryomaj@gmail.com
龍馬プロジェクト全国会



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	P8 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 8 月 8 日

支出額

166,030 円 (按分率 %)

支出内容

・旅費 (東京 8/3 ~ 8/6)
 ・フォーラム参加費
 ・研修会受講費

備考 105,030 + 1,000 + 60,000 = 166,030

領収証

2024 年 8 月 5 日

林元光広

様

★ ￥60,000

但 8/5.6 質問の仕方集中講座

研修会受講代として

上記正に領収いたしました

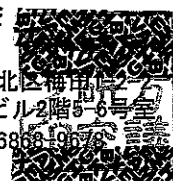


地方議員研究会

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田
大阪駅前第2ビル2階6号室

TEL 050-6868-1976



旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務					旅 行 期 間		日 数	
東京都(特別職)		政務活動のため					旅 自	8月3日	3泊4日	
							至	8月6日		
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 又は 実費	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金	急 行 料				定額表利用 A1451
8										合計
計		0.0	-	-	-	-	-			¥ 105,030 円

航空機利用区間

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 6年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属	等級	運 賃	日 当	そ の 他	旅 費	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
職 位			宿 泊 料	料 金	定 額 表				
議 員	市長級	-			A1451	105,030	林元 光広		
					C3+(F1*3)+F2				
					43,980				
					61,050				
計		- 円	- 円	- 円	105,030 円	105,030 円	1 人		

領収書



2024年7月25日

林元 光広 様

公益社団法人土木学会

専務理事 三輪 準二

〒160-0004

東京都新宿区四谷一丁目無番地

登録番号 T5011105004847

下記のとおり領収いたしました

内訳

単価(税込) 数量 金額(税込)

【対面参加】第16回土木と学校教育フォーラム(土木学会 2階 講堂他)

712402-41

¥1,000-

1

¥1,000-

10%対象計

合計額 (内税)

¥1,000-

消費税額

¥90-

整理番号

P8 - 1

令和 6 年 8 月 13 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者

芝本 和己 様

報告者名 林元 光広

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 8 月 3 日 ~ 令和 6 年 8 月 4 日 (1泊2日)
場 所	公益社団法人 土木学会 (東京都新宿区四谷一丁目)
目 的	「第16回土木と学校教育フォーラム」参加のため
内 容	■「趣旨説明」藤井聡(京都大学) 土木を英訳すると「Civic Engineering」となり、文明そのものを形作り、高度化していくための取り組みであるが、土木学会は9年前から「土木D & I 行動宣言」を提唱している。DはDiversity(多様性)、IはInclusion(包摂性)を意味するが、これまでの時代はこれらの反対語である、University(全体性)とExclusion(排除)が行き過ぎていたので、最近は多様性と包摂性が話題になっているが、どちらが良い悪いというものではなく、バランスが大切である。 ■「熊本の水文化を世界に伝える」田中尚人(熊本大学) ユース水フォーラムくまもと「熊本の水文化ゼミ」2023では、高校生達が、熊本の水文化を世界に発信する3分間の動画をグループで作成するためのワークショップを4回行ったが、四期目となる今年度は、熊本県以外の高校生との交流事業を目標にしている。文明は広まるもの、文化は深まるもの。 ■「ダイバーシティ&インクルージョンの時代における学校教育と土木の関係性の在り方」唐木清志(筑波大学) 小学校35人学級の場合、性的違和感を示す児童1名、日本語指導が必要な児童1名、発達障害の可能性のある児童3名が存在するため、ダイバーシティ教育とインクルーシブ教育の展開が学校には求められている。また、人口統計学的多様性(性別、人種、年齢、信仰などの違い)だけでなく、「認知的多様性」(ものの見方や考え方の違い)にも目を向け、多様性を高めることが、その組織(集団)の生産性や発展性を高めることに貢献するということを理解すべき。 ■「ユニバーサルデザインの視点から多様な人が過ごしやすい、まちづくりについてハード面とソフト面から考える」堀川歩(株式会社アカルク代表取締役社長) トランスジェンダー男性として生きてきた当事者である。性はグラデーションである。出生時の性別、性自認、性的指向、性表現については、明確に男か女かの二元論では表現できない事も珍しくない。多様な人が暮らしやすいまちをつくるには、他人事を自分事に、知る学ぶから行動することが求められている。

内 容

■「マイノリティを基点にした公共空間のインクルージョン」羽野暁氏(九州大学)

歩車道境界ブロックの形状によっては、視覚障害者と車いす利用者にコンフリクトを生じさせ、敵対することもあるが、両障害者が共に検証の場を共有することで、「敵ではないことがわかった」と相互理解が進み、形のコンフリクトと心のコンフリクトを解消することができた。

■「バリアフリー教育・研修プログラムの実践とその課題」北川博巳(近畿大学)

障害(disability)の理解から始まり、それらは個人ではなく環境が作り出していることを認識する。ニーズの把握や対話の中から解決策を考えなければならない。インクルーシブ教育やバリアフリー教育訓練において求められる素養は思考力、洞察力、慮る力、コミュニケーション能力である。これらのバランスの中から新しい展開が開けるのではないかと。いつかは自分事になる。結局すべての人が対象となる。

■「子育て世帯の外出・移動から学べること」大森宣暁(宇都宮大学)

子育て世帯の外出・移動を学校教育の題材とすることで、生徒自身自らの日常生活や過去の経験を振り返ることで、より身近に感じることができ、学習効果も高いと思われる。土木計画のいずれの分野にも共通だが、ひとつの事象には複数の多様な要因が複雑に関連しあっていることを学ぶ教材にもなる。

整理番号

P8 - 1

令和 6 年 8 月 13 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己 様

報告者名 林元 光広

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 8 月 4 日 ~ 令和 6 年 8 月 6 日 (2 泊 3 日)
場 所	国際ビル(東京都千代田区丸の内3丁目1)
目 的	「質問の仕方集中講座」参加のため
内 容	8/5 ■住民満足度爆上がりの質問の仕方 議員自身がやりたい事と住民がやって欲しい事は必ず一致するとは限らない。また、議員がやった事も可視化しなければやってないのと同じ事である。住民の望む事を調査して、財源を如何に工夫するかにかかっている。 ■人口減少対策の質問の仕方 鍵は若者のライフステージであり、入学・進学・就職・新居・子育て対策である。 和歌山市の事例:1990年代不動産価格が安い隣接自治体(岩出市。紀の川市)へ人口流出、2000年代市街化調整区域の規制緩和実施、2005年市条例「50戸連坦制度」導入したところスプロール化が加速、街中の空洞化、低密度で行政サービス非効率化、2017年50戸連坦制度原則廃止、市街地大家は値上がり期待で土地を手放さず空き家増加、不動産流通ストップ、営農条件低下、耕作放棄地荒廃、2017年立地適正化計画発表、都市機能誘導区域設定、2018年居住誘導区域運用。居住誘導区域内に1M以上の浸水想定区域が含まれていないか？ 人口増加戦略はつくば市に学ぶべし。地元企業との相性の良い大学や海外大学の誘致も検討の価値あり。奨学金支援により地方定着を狙うのも有効。 8/6 ■財政問題の質問の仕方① コロナ禍は財政が豊かだったが、コロナ後は年々厳しくなっていく。未来を学び先見性を持ち手を打つこと。人口の自然減は基本的に止まらない。過去の常識の殻を破り、前例主義を捨て、すべての事業を見直すこと。PFSやSIBについても検討を。役所の苦手な分野のプロを低コストで雇う方法もある。 ■財政問題の質問の仕方② ふるさと納税による歳入の増やし方について。金を借りてモノをつくる時代は終わった話。公共施設の非所有手法を駆使すれば、今後の本市の難局も乗り越えられそうである。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	Q 1 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 21 日

支出額

38,580 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (千葉、佐倉市、成田市) 4/17 ~ 4/18

備考 旅費請求内訳表 添付。

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 千葉県佐倉市、成田市(特別職)			用 務 政務活動のため					旅行期間 自 4月17日 至 4月18日		日 数 1泊2日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要	
			運 賃	特 別 料	車 金						
4/17	和歌山市 佐倉市	61.9	920 420			6,370				人事課計算 (23-0254)	
	佐倉市 成田市	13.1	240								
4/18	成田市 和歌山市	39.0	240 920			6,370					
8											
計		114.0	2,740	-	-	12,740	-			合計 ¥ 38,580 円	

航空機利用区間

関西空港

⇔

成田空港

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 6年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属 職 位	等 級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
議 員	市長級	15,480			C1+(F1*2)	38,580	辻本 太一		
					23,100				
計		15,480 円	- 円	- 円	23,100 円	38,580 円	1 人		

領収書等貼付欄

peach

BOARDING PASS



便名 / Flight MM311

行先 / Dest Tokyo (Narita)

出発時刻 / Dep Time 07:30



Seq#123 17Apr24

Name

TSUJIMOTO TAICHIMR

搭乗口 99 座席 16E
Gate Seat出発時刻 20 分前までに搭乗口にお越
しいただけない場合はご搭乗できません。NOTICE: Flights close 20 min before
departure time - NO EXCEPTION.

一人のお客様が機内に持ち込める手荷物
身の回りのもの+手荷物で合計 2 個まで
重さは合計 7kg まで
荷物の3辺の合計が 115cm 以内

Maximum 2 items per passenger in cabin.
Combined weight of both articles MAY
NOT EXCEED 7 kg. Maximum size 115cm
total outside linear dimension each item.

peach

BOARDING PASS



便名 / Flight MM320

行先 / Dest Osaka (Kansai)

出発時刻 / Dep Time 20:40



Seq#101 18Apr24

Name

TSUJIMOTO TAICHIMR

搭乗口 B 座席 17E
Gate Seat出発時刻 20 分前までに搭乗口にお越
しいただけない場合はご搭乗できません。NOTICE: Flights close 20 min before
departure time - NO EXCEPTION.

一人のお客様が機内に持ち込める手荷物
身の回りのもの+手荷物で合計 2 個まで
重さは合計 7kg まで
荷物の3辺の合計が 115cm 以内

Maximum 2 items per passenger in cabin.
Combined weight of both articles MAY
NOT EXCEED 7 kg. Maximum size 115cm
total outside linear dimension each item.

Q1-1

Trip.com Group

Trip.com Travel Singapore Pte. Ltd.

企業登録番号/GST登録番号 : 201613701E

予約番号 : 

予約日時 : 2024年4月10日 20:34 (UTC+8)

領収書

連絡先情報	
連絡先の姓名	TSUJIMOTO TAICHI
メールアドレス	

搭乗者・航空券番号	
TSUJIMOTO TAICHI	

航空券		
大阪 - 東京	2024年4月17日	エコノミークラス
ピーチ・アビエーション MM311		
東京 - 大阪	2024年4月18日	エコノミークラス
ピーチ・アビエーション MM320		

価格明細	金額
運賃	11,050円
税金・手数料	1,690円
合計 (MasterCard (クレジットカード )	12,740円

この領収書は自動的に生成されたものです。



Trip.com Travel Singapore Pte. Ltd.

整理番号

Q1-1

令和 6 年 5 月 13 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己 様

報告者名 辻本太一

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 4 月 17 日 ~ 令和 6 年 4 月 18 日 (1泊2日)
場 所	4/17 ①千葉県佐倉市「志津コミュニティーセンター」②「山万 ユーカリが丘支店」 4/18③成田市公設地方卸売市場
目 的	①昨今の気候変動に対する取り組みを学ぶため ②山万独自手法によるまちづくりの成功事例を学ぶため ③新設された市場の取り組みを学び、本市の市場運営に活かすため
内 容	関東若手議員の会、千葉研修 今回は所属している関西若手議員の会とのつながりで参加させていただいた。 ①「地域気候変動適応センター」設置について。 冒頭、西田三十五市長からご挨拶、内容は向後昌弘企画政策部長より伺う。 ・環境施策に積極的に取り組んできた背景について、人口の増加と印旛沼の水質悪化のお話を伺う。生活排水対策推進計画の策定(平成6年)、高度処理合併浄化槽の設置に対する独自助成を開始(平成9年) ・佐倉市自然環境調査について、市内全域調査のための人員確保。県立中央博物館職員や地域で活動する研究者による調査団を結成。また、市民の力を活かしたボランティア調査員を育成し、民間委託であれば億単位の資金が必要なところを約5000万円ですスタート。 その調査をもとに、民間開発等に対する指導・助言の基礎資料を作成、環境教育への活用、谷津環境保全指針の策定、雨水の地下水涵養促進、気候変動への対応→気候変動適応センター設置・気候変動適応計画の策定につながる。 ・令和元年房総半島台風や同年10月の大雨にて観測史上最大の最大瞬間風速、24時間降水量を記録、建物被害、停電、浸水被害も多数。→気候変動対策を本格化。市民一人一人へ認識を共有し、取り組みを促す。 ・田んぼ・休耕田には治水対策を、里山・公園・耕作地には子育て環境の施策を官民で連携。具体例として、佐倉市自然公園整備事業・保育園等における自然環境保育・営農者による田んぼダム。田んぼダムは国交省「流域治水オフィシャルサポーター」に認定される。 環境変動が激しい昨今、その市町に応じた施策が求められ、またその都度の環境変化に市民自身が適応し、それぞれの対応・行動をしていかなければならない中、佐倉市はその土地に応じた調査を行い、結果を活かし、市民への意識共有を行っていた。子供の時から自然とともに生きるということを根付かせ、市民の生活を守る取り組みであると感じた。本市においても昨年6月の豪雨などもあり、環境変動へいち早く対応し、市民に認識・行動を定着させねばならない。官民連携した取り組みは非常に参考になった。

内 容

②「山万によるユーカリが丘のまちづくり」について。

山万株式会社、林新二郎副社長、その他ご担当者様よりご説明。

山万の取り組み。山万とは、千葉県佐倉市に位置する「ユーカリが丘」の総合開発を一手に担う不動産業者である。開発着手は1971年。年間約200戸の定量供給を約40年間続けており、世代が偏らないよう人口バランスを保ちながら、ショッピングモールに誘致、保育園や高齢者施設の開設まで人口増加に伴った計画的な整備を行っている。

説明を受けて驚きだったのが、50年前、農地だけで駅すらなかった広大な土地を山万が買収し、0から開発を行っているということである。何もないところから宅地の開発、商業施設に、鉄道運営まで独自で行っている。「リアルシムシティ」といわれる所以がそこにあった。現代でこそ「SDGs、持続可能な」という言葉はよく耳にするが、さらに驚きは開発当初から計画・基本理念に「自然と都市機能の調和によるいつまでも住み続けられる街」を掲げ、その通りに開発を行い、実績を出されていた。佐倉市の人口が減少しようとも、このユーカリが丘の世帯数・人口は常に右肩上がり増加しており、人気の地域であることがわかる。各事業について、副社長の説明によると、海外の先進都市から事例をもってきて、日本で通用させるにはどのようなアレンジが必要かと考え、アレンジしたのちに実行していくとのこと。ユーカリが丘はオーストラリア型の中福祉をコンセプトに作られているとのこと。現在本市でも検討されている、「コンパクトシティ」について、山万はいち早く計画し実装されている。開発当時、2万8000㎡、現在は12万㎡の広さを持つユーカリが丘であるが、当初は戸建てのみの販売であった。新築購入者が、時を経て40年後、60代になったとき、子育ても終了し、戸建ての機能は不要になり、駅近で買い物や交通の便のいいところを求める状況となる。そんな時、山万が駅前にタワーマンションを建設する。60代の夫婦世帯は、そこへ移住。戸建ては売りに出る。しかし、ここで一般的な問題は、その戸建てが売れるかどうかである。山万はそこに着眼し、山万が建てた戸建てを、相場よりも高値で買い取り、その資金でタワーマンションへ移住していただく。戸建ては山万がリフォームし、新たに若い世帯へ販売する。地域や自治会の若返り・活性化にもなり、年配の方々は便利の良い駅前マンションへ移り住む。この循環を作り出し、好循環でサイクルが回っていることが素晴らしいと感じた。一般的には、売り買いは別になり、一貫性のないところ、ユーカリが丘に住む住民の将来まで見据えたまちづくりを行っている。このような柔軟な対応をするためにも、上場は行わないとのことである。「街を存続させるためにやれることはすべてやる」とユーカリが丘のまちづくりへの気概が強く伝わってきた。



内 容

③成田市公設地方卸売市場(新生成田市場)について

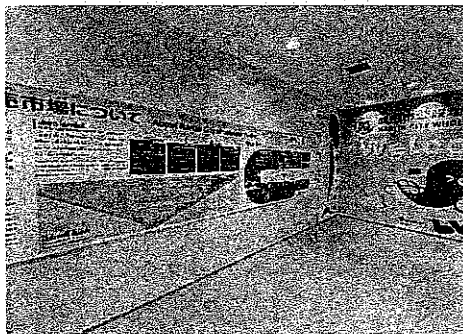
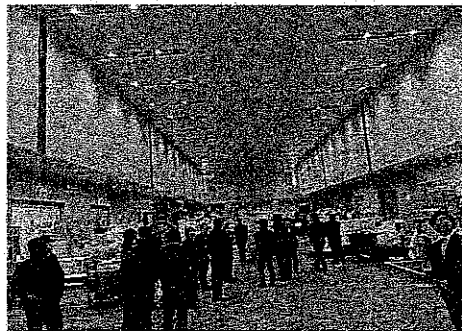
成田市経済部、鈴木浩和 部長・成田市役所経済部卸売市場、須向範之 主幹よりご説明。

成田市場は5つの柱からなる。「青果棟」-衛生面に配慮した閉鎖型施設。「高機能物流棟」-市場の荷を保管する冷蔵冷凍庫エリア。市場で仕入れた生鮮食料品を加工やパッキングする加工エリアおよび輸出手続きを市場内で完結できるワンストップ輸出エリアを整備。「水産棟」-売場全体を衛生面に配慮したHACCP対応を目指した閉鎖型施設とし、夏場の低温管理も可能に。卸売場は、仲卸売場や高機能物流棟への荷の動線に配慮したレイアウトを、仲卸売場は、売場全体を見渡せるレイアウトを採用。「関連食品棟」-精肉や乾物、調味料等を扱う店舗や飲食店が入場する市場機能を補完する施設。「集客施設棟」-地域の特産物や農水産物の販売、市場から仕入れた新鮮な食材を使用したレストランなどを通じて日本の食文化を世界に発信する拠点施設。

コンセプトを「日本の農水産物の発信拠点へ」と定め、市民に対する安心で安定的な生鮮食料品等を供給するとともに、世界に日本の農水産物の美味しさと食文化を提供し、輸出拡大を通じて日本の農水産業の発展に貢献することを基本理念とし、成田の地の利(日本最大の国際空港)を生かした、新たな食品流通ビジネスを行っている。

新機能としてのポイントは、①「ワンストップ輸出エリア」。今まで4~6日かかっていた輸出手続きを3日程度に短縮。煩雑な輸出手続きを市場内で完結させ、より簡単に、より新年な状態で世界各国へ輸出できるようになっている。各輸出証明書の交付のほか、検疫や通関、爆発物検査など、輸出に必要な手続きを市場内で完結できる日本初の仕組みを実現させた。②「加工エリア」全国の産地から集めた生鮮食料品や輸入で入ってきたものの加工やパッキングを行うエリアを整備。水産棟や青果棟からスムーズな同線を確保している。

こうした新機能の整備により、日本で朝とれた生鮮食品が、アジア圏内であればその日のうちに食卓へ並ぶことが可能となり、「輸出」をテーマに市場の価値が向上していると感じた。また市民に身近な市場を感じてもらう取り組みとして、毎月第4土曜日に「成田楽市」という市場内事業者と連携したイベントを行っている。毎月2000人ほど来場があり、キッチンカーやメダカすくいなどを行っている。本市においては、空港直結ではないため高機能輸出入エリアなどの利用は難しいが、「従来の市場」の概念にとらわれず、新たな「和歌山市の市場」を創造していかなければ生き残りは厳しいと感じた。また、本市も「市場祭り」を実施しているが、市場の存在が市民に多く浸透していない状況を鑑み、毎月の開催を検討してもいいのではないだろうか。和歌山市も「市場」が生まれ変わりつつあるが、建物だけでなく、概念やあり方からもう一度再考し、全国に誇れる「中央卸売市場」を再設定せねばならないと感じた。



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	Q 2 - 1

項 目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 21 日

支 出 額

67,080 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (東京 4/28~29)

備 考 ※ 旅費請求内訳表添付。

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先 東京都(特別職)		用 務 政務活動のため					旅 行 期 間 自 4月28日 至 4月29日		日 数 1泊2日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 航 空 賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料	車 金 急 行 料					
										定額表利用 A1451
										合計
計		0.0	-	-	-	-	-			¥ 67,080 円
航空機利用区間						公用車等利用区間				
請 求 書 下記のとおり請求します。 令和 6年 月 日 創和クラブ 代表者 中村 元彦 様										
所 属	等級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印	
職 位										
議 員	市長級	-			A1451 C1+(F1*2) 43,980 23,100	67,080	辻本 太一			
計		- 円	- 円	- 円	67,080 円	67,080 円	1 人			

令和 6 年 5 月 27 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己 様

報告者名 辻本太一

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 4 月 28 日 ~ 令和 6 年 4 月 29 日 (1 泊 2 日)
場 所	① ② ③ 〒162-0822 東京都新宿区下宮比町 3-2 飯田橋スクエアビル 3 階 TKP 飯田橋ビジネスセンター ホール 3A ④ 〒211-0034 神奈川県川崎市中原区井田中ノ町 25-6-シャムブルドット元住吉 304
目 的	① 非認知能力と子供の成長の関係を学ぶため ② 中東の情勢、世界から見た中東の未来を学ぶため ③ ウクライナと日本の未来を学ぶため ③ 甲冑づくりについて(本市内の歴史・観光振興に関連した調査・研究)
内 容	① 「非認知能力で地方から日本を変える」(講師:ボーク重子氏) 非認知能力とは、点数や偏差値(認知能力)のように数値化されない目に見えない能力のこと。例としては、「生きる力」や「人間力」、「自己肯定感」、「自制心」、「主体性」、「想像力」、「共感力」、「社会性」、「やりぬく力」、「リーダーシップ」などがあげられる。 グローバル化・多様化・AI(火)が加速する激変の今の時代は、これまでの安定した社会とは真逆の「正解のない」問題にあふれる社会。そんな社会で生きていくには、従来の認知能力の学力だけでは対応できない状態で、主体的に学び続ける必要性があり、自ら人生を切り開く必要性がある。そこで重要になってくるのが、非認知能力である。 この非認知能力を意識した環境の中で子育てをすることによって、子供は心理的安全性が担保され、自己肯定感・自己効力感・楽観性が芽生えてくる。新しいアイデアの創出や、前向きで活発なコミュニケーション、主体的な行動につながり、毎日をワクワク過ごす事ができるようになる。将来に夢を持ち、人間関係も良好になる事から、児童・生徒の不登校問題や社会人のうつによるひきこもり等の問題も、一定程度解決する可能性が期待される。しかし、この概念を理解する人が少ない現状であり、今後の普及が期待される。今回はその普及の取り組み、どうすれば非認知能力がはぐくまれるかを、グループワークを行いながら学ばせていただいた。学校へは学習指導要領内「生きる力」特別活動枠にて授業の提

供が可能とのこと。SDGs と地域社会、そして自分とのつながり。人間関係が希薄になっている今日において非認知能力を考えることは重要であると感じた。本市においても取り組んでいくべき問題であると感じた。

② 「第三世界の主役「中東」」(講師:石田和靖氏)

日本国内で報道される中東は、テロや紛争などの怖くて暗いイメージばかりだが、実際には日本の 10 年も 20 年も先にいっていることを日本人は知らない。今回は、中東情勢にたけており、ご自身も幾度となく中東へ行かれている石田氏よりお話を伺った。

中東諸国は、現在脱石油化を図るために努力を始めているが、その先端を走ったのがドバイだったとのこと。経済力のある外国人を取り込めるよう、経済特区を設置して、税金がかからないようにする。その一方で、生活・消費の面から地域にお金を落としてもらい、その利益の中から、インフラ整備を行い、もともと在住していた国民に還元しているとのこと。その手法を中東の近隣諸国が真似をし始めたが、サウジアラビアもいよいよ本腰を入れ始めたことにより、世界で成功している会社がサウジやドバイ等に集まってきており、「2033 年までに経済世界一の都市になる」と宣言するサウジに注視しつつ、本市においても、その仕組み自体は実施可能であり、企業誘致の面などからも参考になることは多数あり、実装・実現の具体的な案を考えていきたい。

③ 「知られざる日本ウクライナ交流史」(講師:岡部芳彦氏)

神戸学院大学経済学部教授/ウクライナ研究会会長の岡部芳彦氏よりお話を伺う。政治・経済・文化などのウクライナ研究、日本・ウクライナ交流史が専門。ウクライナ国立農業科学アカデミー初の外国人会員。日本人とウクライナ人の交流史に関する著書が続けて刊行しているほか、ウクライナの詩集や民話の日本語への翻訳も行っている。ウクライナ内閣名誉章、最高会議章、ウクライナ大統領府附属国家行政アカデミー名誉教授などを授与される。ロシアへの留学・色丹島でのゼミ活動など多数活躍されている。

ウクライナのゼレンスキー大統領は機会主義者であり、長期的なビジョンは持っていない様子。ロシアのプーチン大統領は「ウクライナの完全な主権はロシアとのパートナー関係の中でこそ可能だということを確認している」と論文も述べられ、今回も同様のお話を伺う。また、プーチン勢力、ロシア連邦からの独立を目指す 40 あまりの少数民族勢力が「ロシア後の自由な民族フォーラム」を欧州議会など世界各地で開催し、2023 年には東京でも開催されたが、本フォーラムではロシア連邦崩壊後の地図まで公開されており、それによれば、北方領土のみならず、千島列島まで日本に返還される予定になっているとのこと。日本とウクライナの交流について手記を残したクベツィキー、ヴァシリ・ニコリシンの話も交流史として研究されており独自調査で見つけ出した資料を多数見せていただき歴史を追いながら日本とウクライナの関係を学んだ。ロシア・ウクライナ問題について語る時、メディアだけでの情報で分析す

ることの危うさと、現地を知り、現地人から情報を得ているか、偏った情報ではないかをということを理解しているかが重要であることを学んだ。

④ 自作甲冑クラブしげ部：高瀬ひとみ氏

高瀬氏は甲冑を自作するイラストレーターであり、最近の歴史ブームを背景に全国各地の武将などそれぞれのPRや観光誘客、地域活性化について甲冑を絡めたプロデュースを考えられている。

本市においても毎年雑賀孫市の「孫市まつり」が開催され、全国各地から武将や鉄砲隊が一堂に会するイベントがある。本市の歴史、紀州徳川家の歴史、雑賀孫市の歴史、それぞれ時代が違えど「戦国」や「甲冑」はリンクしている。歴史ブームの昨今、インバウンド向けにも観光振興でき、また甲冑を市民が作ることで、コミュニケーションが生まれ地域や歴史の新たな気づきのきっかけにもなるのではないかと考え、お話を伺った。

高瀬氏よりは他の地域での「甲冑教室」の運営方法、作成後のイベントへのつなげ方、インバウンドにはどのような点が受けるのかなどのお話を伺う。運営方法は、時間や回数、使用する素材など、イベントへのつなぎ方は、PR方法や他都市の事例、インバウンドについては、時間のかかる「甲冑づくり」の受けは悪く、短時間でないと飽きられてしまうという情報も得られた。しかしながら「和」や「歴史」に関する興味は高く、インバウンド向けにPRを行い本市の観光や滞在時間増加にどのようにしてつなげるかは今後も検討していかなければならない。

今ある「歴史」「和歌山城」を存分に活用し、和歌山市の観光振興・市民の文化振興につなげていきたい。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	Q 3 - 1

項 目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 23 日

支 出 額

48, 270 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (美濃加茂市, 一宮市 5/21~22)

備 考

※旅費請求内訳表 添付

Q3-1

旅 費 請 求 内 訳 表

旅行先 美濃加茂市、一宮市 (特別職)		用 務 政務活動のため				旅行期間 自 5月21日 至 5月22日		日 数 1泊2日		
月 日	旅行経路	路 程 km	鉄 道 賃			船 賃 航空賃	車 賃 実費又は定額	日 当	宿泊料	摘 要
			運 賃	特 別 両 料	車 金 急 行 料					
	和歌山市 美濃加茂市	229.9	3,740 370	1,300 2,800	1,200 2,530					人事課計算 (24-03054)
	美濃加茂市 一宮市	38.1	370 520							
	一宮市 和歌山市	245.6	4,510	2,800 1,300	2,530 1,200					
										合計
	計	513.6	9,510	8,200	7,460	-	-			¥ 48,270 円
航空機利用区間						公用車等利用区間				
請 求 書 下記のとおり請求します。 令和 6年 月 日 創和クラブ 代表者 中村 元彦 様										
所 属 職 位	等級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印	
議 員	市長級	25,170			C1+(F1*2)	48,270	辻本 太一			
					23,100					
計		25,170 円	- 円	- 円	23,100 円	48,270 円	1 人			

整理番号

Q 3 - 1

令和 6 年 5 月 23 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己 様

報告者名 辻本太一

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 5 月 21 日 ~ 令和 6 年 5 月 22 日 (1 泊 2 日)
場 所	① 岐阜県美濃加茂市 市議会委員会室 ② 愛知県一宮市 市議会委員会室
目 的	① 外国人住民の受け入れ・対応について ②部活動地域移行について 先進事例・取り組みを学ぶため
内 容	① 美濃加茂市 外国人の受け入れ態勢について 1990 年の入管法の改正により、日系人としその家族に就労制限のない在留資格が与えられることになり、外国人市民の急激な増加や定住化が進んだ。 そのような状況を受けて、美濃加茂市では、2009 年に、「美濃加茂市多文化共生推進プラン」を作成し、日本人と外国人が分け隔てなく対等な市民として、安心・快適に生活できるまちづくりに取り組んできた。人口推移を見てみると、入管法改正のあった 1990 年は、市民全体の 0.6%(311 人)だったものの、2024 年に全体の 10.4%(5,983 人)まで増えている。背景を伺うと、かつて美濃加茂市にはソニーが存在し、その労働者として転入してきたことが考えられる。しかし、2013 年にソニーが撤退し、一時減少に転じたものの、外国人同士のネットワークや口コミなどで友人や家族を美濃加茂市に呼び寄せ近年はまた増加傾向にある。 主な取り組みとして、 ・コミュニケーション支援(情報の多言語化)ー英語、タガログ語、ポルトガル語を中心に多言語に対応。外国語版広報、みのかもすぐメール、HP、FB、Instagram を活用した情報発信。防災無線も同じく 3 か国語で対応。市役所に通訳・翻訳業務職員を配置。その他言語をタブレットで通訳。 ・「やさしい日本語」の普及ー上記の翻訳システムでもカバーしきれない言語もあり、また地域で日本人市民と外国人市民が日本語を基礎としたコミュニケーションを円滑にするため、「やさしい日本語」の考え方を導入。現状は職員対象に「やさしい日本語研修会」を 2 回実施予定。

その他生活支援として、

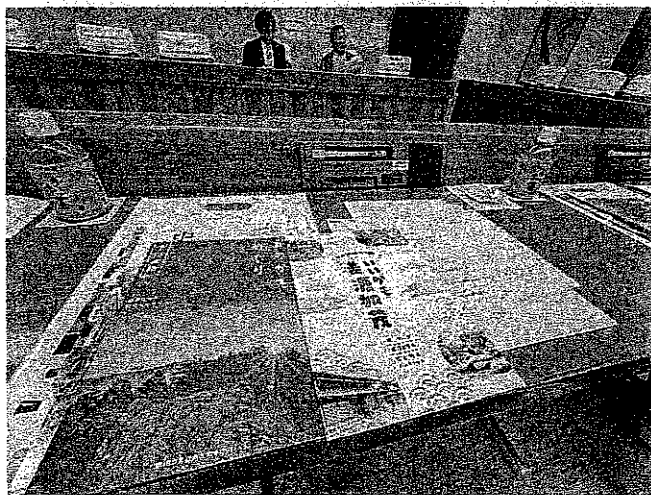
- ・プレスクールやのぞみ教室—保育園や小学校へ通園・通学前に日本語教室や生活指導を実施。外国と日本の学校のギャップを埋めるため、「日本の学校の雰囲気・姿勢」などを伝える。

- ・ドリームフェア—高校生に対して、進学・就職などの進路に可能性や夢を持てるようなキャリア教育を実施。非正規雇用や派遣などで働いている親が多く、どうしても同じ道しか見えない場合が多いため、それぞれの思いや夢に応じたキャリア教育を行っている。

- ・避難所における外国人市民のサポート(災害等通訳サポーター登録制度)—在住外国人市民を中心として、避難所での通訳の支援をするサポーターを33名登録。誰もが混乱する避難所でどういう動きをすれば良いのかをスムーズに伝えるための制度。サポーターを対処に研修会を毎年実施し、多言語アプリの普及や避難所の内容の普及を行っている。

「In Minokamo, You are not a foreigner, you are a partner」という、美濃加茂市では外国人はお客様でなく「一人の市民」として認識し、外国語も話すけれど、日本語も話してパートナーという存在だよという言葉が掲げられている。

美濃加茂市は、持続可能都市として岐阜県で唯一選ばれた。その背景には外国人市民の存在が見受けられる。働き盛りの世代(15歳～64歳と設定)日本人市民は59.8%であるが、外国人市民の割合は78.8%であり、美濃加茂市の労働人口を支えていると感じた。昨今の報道では「外国人」=怖いと感じてしまいがちであるが、美濃加茂市では、市民として寄り添いともに生活しているという雰囲気が感じられた。本市においても、外国人人口が増加する近年、災害関連の対応や「やさしい日本語」についてなど、とても参考にしていかなければならない。



②一宮市

部活動の地域移行について

令和4年6月にスポーツ庁より、運動部活動の地域移行に関する検討会議において、「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」が取りまとめられ、さらに8月にも文化庁より、文化部活動の地域移行に関する検討会議において、「文化部活動の地域移行に関する検討会議提言」が手交され、これらの提言では、休日の部活動を地域に移行していくことを基本とし、令和5年度から令和7年度を改革推進期間と位置づけられた。上記の経緯より、一宮市における部活動のあり方を決定するために「一宮市部活動地域移行検討協議会」を立ち上げ、協議をすることとなった。

第1回協議会を令和4年12月に開催し、委員を組織し、設置要綱を定めた。協議会は、これまで、令和4年度に3回、令和5年度に6回開催。一宮市の休日部活動地域移行を推進するための方法や課題等について、話し合いを重ねてられた。

内容としては、令和4年度は

- ・一宮市休日部活動の地域移行の目指す形について（ロードマップの策定）
- ・一宮市の中学校部活動等の現状について
- ・保護者・教職員アンケート調査の結果について
- ・児童・生徒アンケート調査の結果について

市内全中学校19校、1万500人の生徒、242の部数にアンケート調査。

令和5年度は

- ・令和5年度いちのみやモデル事業（5つのモデルケース）について
- ・事務局の運営に関することについて
- ・人材バンクについて
- ・連絡ツールについて
- ・スポーツ協会と中小体役員との連携について
- ・令和6年度いちのみやモデル事業（5つのモデルケース＋教職員モデル）について

協議会の話し合いの中で小宮市の休日部活動を地域移行していく上で、様々な課題の把握と改善方法の検討、解決を目指して、令和5年度より検証のための5つのモデル事業をスタートさせ、移行期であるされる年度よりさらにモデル事業を増やし、本格的に一宮市の部活動の地域移行を推進させていくこととなった。

いちのみやモデル事業として、現状、6つのケースに分けたモデル事業を実施している。

①プロチームによる教室 ②スポーツ連盟(協会)による教室 ③私立中学校による教室 ④県立高校による教室 ⑤総合型地域スポーツクラブによる教室 ⑥教職員による教室

事業者の選定はまず、お願いできるところから始めており、一宮市をホームタウンにしているプロチームやスポーツ連盟に対して依頼し、スクールスタッフの派遣をお願いしているとのこと。

また県立高校や私立中はもともと部活動が存在し、そこに新たに指導者を増員してもらい、公立中学の生徒を教えてもらっているとのこと。

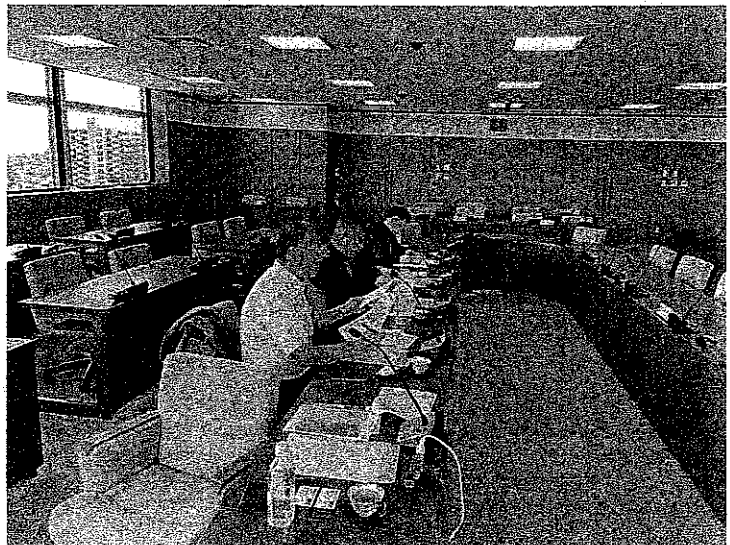
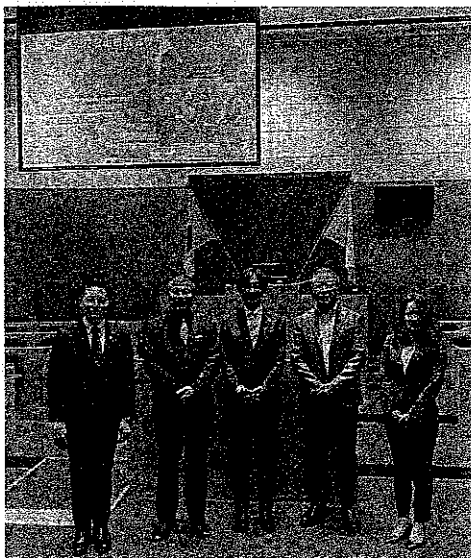
課題としては、指導者の確保が難しく、一部の指導者の負担が大きくなっているとのこと。参加する中学生も経験値に開きがあり、ここに対応した指導を行うには更なる指導者の確保が必要。競技団体において参加者との連絡や会費の取り扱いなどが大変。市から補助金を出している分、報告書の提出が必要で会計処理なども慣れていないところが散見されたとのこと。

事務局の課題としては、競技団体との交渉に時間がかかる(事業への理解がなかなか得られない、窓口の方が忙しく連絡がつかなく、実際土日に活動場所に行って話をすることが多い。)とのこと。また、現在は学校部活動と並行でおこなっているため、休日に学校部活動や試合・大会がある場合生徒が休日部活動を休むこともある。現状の各種大会などは範囲が「学校部活動」のため、大会出場が難しく、活動の幅がスポーツ教室的なものになってしまっている部分もあるとのこと。

一宮市ではこういった課題を解決するために、アプリや人材バンクの制度を導入している。「部活アプリ」で指導者と参加者の連絡、会費など金銭のやり取りをおこなえるように工夫し、人材バンクでは大学生や、子育てを終えた50代以上の方々が登録され活躍されているとのこと。

しかし、競技団体と登録者との意思疎通や競技団体が求め目指すものと合致していなければマッチングも難しく、問題は山積である。

一宮市は本市とも人口規模も似ており、同じ中核市に属する。休日部活動について先進的に取り組まれており、課題は多いもののデジタル技術などの工夫によって解決されようとしている努力が非常に感じられた。将来は学校部活動自体廃止され、地域移行されていくが、まだまだ各自治体も住民も関係者も取り組めていないのではないかと感じた。競技団体・指導者の確保、理解がなければ実現できないことであり、今回挙げられた課題以外にも安全面や場所の確保など本当に問題は山積であり、手探りしながらも本市も取り組んでいかなければならない。



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	Q4-1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 5 月 28 日

支出額

8,000 円 (按分率 %)

支出内容

石井修費 (4/28 龍馬プロジェクト全国会)

備考

領収証

辻本太一様

¥8,000-

但し、研修費として

令和6年 4 月 28 日 上記正に領収させていただきました

大阪府吹田市垂水町1-31-22
 info.ryomaj@gmail.com
 龍馬プロジェクト全国会



政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	Q8 - 1

項目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日	令和 6 年 7 月 16 日
支出額	43,930 円 (按分率 %)
支出内容	旅費 (福岡 7/11~12)

備考

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務					旅 行 期 間		日 数	
福岡市(特別職)		政務活動のため					旅 自	7月11日	1泊2日	
							至	7月12日		
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃 運 賃	特 別 料 金	車 賃 急 行 料	船 賃 航 空 賃	車 賃 又 は 定 額	日 当	宿 泊 料	摘 要
7/11	和歌山市 福岡市	44.8	920 260			9,235				人事課計算 (24-063)
7/12	福岡市 和歌山市	44.8	260 920			9,235				
計		89.6	2,360	-	-	18,470	-			合計 ¥ 43,930 円

航空機利用区間

関西空港

← →

福岡空港

公用車等利用区間

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和 6年 月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属	等級	運 賃	日 当 宿 泊 料	そ の 他 料 金	旅 費 定 額 表	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
職 位									
議 員	市長級	20,830			C1+(F1*2) 0 23,100	43,930	辻本 太一		
計		20,830 円	- 円	- 円	23,100 円	43,930 円	1 人		

領収書等貼付欄

peach

BOARDING PASS



便名 / Flight **MM153**
 行先 / Dest **Fukuoka**
 出発時刻 / Dep Time **08:50**

 Seq#118 **11Jul24**
 Name **TSUJIMOTO TAICHIMR**

搭乗口 **89** 座席 **25E**
 Gate Seat

出発時刻 **20** 分前までに搭乗口にお越しいただけない場合はご搭乗できません。

NOTICE: Flights close **20** min before departure time - **NO EXCEPTION.**

一人のお客様が機内に持ち込める手荷物
 身の回りのもの+手荷物で合計 **2** 個まで
 重さは合計 **7kg** まで
 荷物の3辺の合計が **115cm** 以内

Maximum 2 items per passenger in cabin.
 Combined weight of both articles MAY
NOT EXCEED 7 kg. Maximum size 115cm
 total outside linear dimension each item.

お預けのお手荷物が
 無い場合は「保安検査場」へ
 お進みください



peach

BOARDING PASS



便名 / Flight **MM160**
 行先 / Dest **Osaka (Kansai)**
 出発時刻 / Dep Time **21:00**

 Seq#8 **12Jul24**
 Name **TSUJIMOTO TAICHIMR**

搭乗口 **1** 座席 **27A**
 Gate Seat

出発時刻 **20** 分前までに搭乗口にお越しいただけない場合はご搭乗できません。

NOTICE: Flights close **20** min before departure time - **NO EXCEPTION.**

一人のお客様が機内に持ち込める手荷物
 身の回りのもの+手荷物で合計 **2** 個まで
 重さは合計 **7kg** まで
 荷物の3辺の合計が **115cm** 以内

Maximum 2 items per passenger in cabin.
 Combined weight of both articles MAY
NOT EXCEED 7 kg. Maximum size 115cm
 total outside linear dimension each item.

お預けのお手荷物が
 無い場合は「保安検査場」へ
 お進みください



領収書
RECEIPT

下記、正に領収いたしました。
This is to certify that Peach Aviation has received the following.

宛名 辻本太一
RECEIVED FROM

金額 ￥18,470 (税込) inc
THE SUM OF

明細 2024/06/18 クレジット支払 ￥18,470
FORM OF PAYMENT Credit Card Payment

但し 航空券、座席指定・受託手荷物代、保険料として
IN PAYMENT OF (ただし、上記領収書には一部の保険料が含まれていない場合があります。含まれていない保険料の領収書をご入用の場合は、保険会社までご連絡ください。また、保険会社の連絡先は保険契約手続き完了後に届くメールをご覧ください。また、「チケットガード」につきましては、AWPチケットガード少額短期保険株式会社に引受確認を行った後配信されます「保険契約確認証（兼領収証）」上で領収証を発行致しますのでそちらをご確認ください。万一、お引き受けできない場合には、保険料相当額を返還いたします。)

TICKET, SEAT ASSIGN AND CHECKED BAGGAGE, INSURANCE FEE
(However, the amount in the receipt may not include some insurance fee. For the receipt of insurance which is not included in the above amount, please contact to the insurance company. For the contact information, please refer to a thank-you mail from the insurance company.)

予約番号
BOOKING REFERENCE



予約日時 2024/06/18 (Tue)
BOOKING DATE 01:01

備考
Remarks

金額 ￥18,470 (税込) inc
THE SUM OF

消費税対象(10%) ￥18,470
Subject to consumption tax(10%)
うち、消費税 ￥1,679
tax

整理番号

Q 8 - 1

令和 6 年 9 月 6 日

活動報告書

創和クラブ経理責任者
芝本 和己 様

報告者名 辻本太一

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 7 月 11 日 ~ 令和 6 年 7 月 12 日 (1 泊 2 日)
場 所	福岡市内(西区、中央区)
目 的	「自治体における次世代技術の活用の可能性を考える」
内 容	① 1 日目 7 月 11 日(木) 14:00~15:45 「水素エネルギーの自治体導入の可能性を考える+水素センター施設見学」 講師：九州大学水素エネルギー国際研究センター 教授 西原正通さん 場所：九州大学 伊都キャンパス (福岡県福岡市西区元岡) HY30 水素エネルギー国際研究センター 棟「水素社会ショールーム」 大きく3つのトピック「水素エネルギーの将来的な展望」「交通分野への参入」「地方自治体での取り組みの可能性」についてお話を伺う。 現在の日本の方針として、2050年までに二酸化炭素実質ゼロ達成を目指し、各方面で取り組んでいる中、「燃やすシステムからの脱却」が必要である。また、エネルギーという側面から考えれば、「枯渇」の問題も大きい、考え方の転換がみられた。化石燃料が、「いつまで持つのか」から「いつ脱却するのか」に大きくシフトし、今後は化石燃料に代わるエネルギー社会を構築する必要がある。その中で、再生可能エネルギーも注目されているが、課題も大きい。天候に左右され、昼夜でも発電量に大きな差がある「不安定な発電」であり、貯蔵と出力の平準化が課題である。そこで見出されるのが、「水素エネルギー社会」である。「カーボンフリー」で水素を製造できれば、再生可能エネルギーを水素として貯蔵・出力変動の抑制ができる。水素の活用としては、「燃料電池」「熱源」「原料(二酸化炭素の出ない化学物質)」として利用できる。

しかしデメリットも多くある。コスト面では、高価な原料・新たなインフラ整備など。また、制度面からも、複数の法律をまたいだ社会システムを整備していけねばならない。

2023年には「水素基本戦略」が改定され、2024年5月24日には水素社会推進法が交付された。

国が大きな方針のもと動く中、自治体ベースでも、「何をすればいいのか」、各地域でそれぞれの規模・強み・ニーズを考えて施策を打ち出していかなければならない。

② 2日目 7月12日(金) 9:30～11:30

「どう進める!?自治体DXと議会DX～民間連携から活用の可能性を考える～」

講師：崎田 恭平氏（前日南市長、株式会社 飢肥社中 代表取締役）

パネルディスカッション 10:30～11:30

●モデレーター：高嶋和代（元大分朝日放送アナウンサー、(一社) DST 事務局長）

○パネリスト①：ライフイズテック株式会社 取締役 讃井康智

○パネリスト②：株式会社メドレー

○パネリスト③：崎田恭平氏（前日南市長、株式会社 飢肥社中 代表取締役）

場所：福岡市役所 議会棟7階、第1第2応接室

前日南市長の崎田恭平さんより、2期8年の実績のお話を伺う。城下町DX、地元商店の経済を回しながら城下町を改善していったお話。

また、現在取り組まれているDST（一般社団法人Data for Social Transformation）のお話を伺う。データに基づくエビデンスの示し方、「事後領域」（病気になった後、介護が必要になった後、退職した後など）ではなく、事前領域市場の研究を行うことにより、社会保障領域における課題を発生前に食い止め、持続可能な社会保障をシステム構築し、人々のウェルビーイングの実現を目指す取り組みのお話を伺う。また、議会改革として、宮崎市議会の「議会の見える化」について伺う。情報発信の方法として、紙だけでなく、あらゆる方法で発信しなければならず、「まちだん」を立ち上げたお話。議会のLIVEはもとより、市民からのコメントもそこで受け付け、議員一覧を表示し、得意分野や専門分野を示すことにより、市民がより相談しやすい環境を作ったお話を伺う。

その他パネリスト各社からはそれぞれの分野での官民連携でどういう役割ができるかというお話を伺う。中でも、2024年骨太の方針でも示された、「イノベーション人材の育成強化や、情報教育の強化充実・教育のDX」についてのお話が興味深く、2025年から共通テストにおいて、新教科として「情報」が出題され、大学の試験でプログラミングが要求されていることに驚きを感じ、全国では中学校の指導者が「技術」教師がそのまま情報を担当していることが多く、各校によって教育格差が顕著になっているとのことであった。本市においても他人ごとではなく、早急に確認や是正をしていかなければならない問題である。

この回は、官民連携を駆使し街を盛り上げてきた市長時代のお話も伺うことができ、データの重要性（エビデンスにもレベルがある）ことを学び、議会活動の重要な動き方を学ぶことができた。

③ 13:30～15:00

「新時代における福岡市の行政 DX 戦略を知る」

講師：福岡市総務企画局 DX 戦略部 場所：福岡市役所 議会棟 7 階、第 1 第 2 応接室

福岡市の DX の取り組みについてお話を伺う。

DX 推進の背景として、人口減少社会の到来・デジタル技術の飛躍的な発展・新型コロナウイルスの発生があげられる。福岡市として、区役所などの窓口に行かなくても手続きが完結する「ノンストップ行政」の実現を目指し、デジタルで解決できることはデジタルに任せ、役所の人的資源は福祉などの「人のぬくもり」が必要な分野に再配置し、誰もが支障なく利用できる「市民目線 DX」を推進している。

「DX デザイナー」として民間専門人材 4 名を設置。専門的、技術的知見に基づき誰もが使いやすくわかりやすい UI などをアドバイスしている。

行政手続きのオンライン化として、令和 3 年にシステムが導入され、令和 5 年にはリモート窓口も開設。住民票の写しや税務証明書等をオンラインで申請でき、マイナンバーカードでの本人確認と手数料の支払いを行い、申請が完了すると証明書が自宅等へ郵送される仕組みも作られている。引っ越しオンラインサービスは転入情報をスマホなどで入力、審査後来庁予約を行う。転入は法律で「対面」の手続きを定められているため、窓口ではサインだけを行ってもらう制度。

一連のアナログ規制の見直しとして、令和 3 年 12 月に国が目視や対面を義務付けた「アナログ規制」の一掃を行う。令和 4 年 2 月に福岡市では国に先行して条例・規則・要綱等の点検を開始。令和 4 年 6 月に市独自に見直し可能なアナログ規制 7 項目の条例を速やかに改正(5 条例)また、市民に身近な「引っ越し」にも着目し、市内間の住所変更に伴う各種届出を不要にされたとのこと。これにより、年間 25000 件以上の住所変更が不要になったとのこと。その他でもキャッシュレスの取り組みや、民間協働の取り組みなど大いに参考になるお話で、本市と比べてみると、DX の推進の差が激しく、見習うべき箇所が多くあった。今後一般質問などを通じて本市の DX を推し進めていきたいと強く感じた。

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	Q9 - 1

項 目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
 ☐ 資料作成費
 ☐ 資料購入費
 ☐ 人件費
 ☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 8 月 6 日

支出額

2,000 円 (按分率 %)

支出内容

参加費 (龍馬 World in 和歌山実行委員会)
・龍馬と宗光 未来への伝言

備 考

領 収 証		込 本 太 一 様		No. _____
金額	2,000 -			
内 訳	但 参加費として			
現金	令和 6 年 7 月 11 日 上記正に領収いたしました			
小 切 手	龍馬 World in 和歌山実行委員会			
手 形	龍馬と宗光 未来への伝言			
消費税額等(%)	〒640-8150 和歌山 龍馬会館			
消費税額等(%)	登録番号 TEL 070-3280-0379 mail:ryomaworld@world.kanagawa.co.jp			
	収入印紙			
	GN286324			

政務活動費支出調書兼領収書等貼付用紙

会派名	創和クラブ
整理番号	Q10-1

項 目

- ☒ 研究研修費
 ☐ 調査費
 ☐ 広報費
 ☐ 広聴費
 ☐ 要請・陳情活動費
☐ 会議費
☐ 資料作成費
☐ 資料購入費
☐ 人件費
☐ 事務所費

支出年月日

令和 6 年 8 月 6 日

支出額

197,945 円 (按分率 %)

支出内容

旅費 (台湾 7/28 ~ 7/31)
・台湾サミット参加

備 考

※ 旅費請求内訳表別途添付。

Q10-1

旅 費 請 求 内 訳 表

旅 行 先		用 務					旅 行 期 間		日 数	
台南市、高雄市(特別職)		日台交流サミットin台南及び高雄市議会・市政府表敬訪問等					7月28日 7月31日		3泊4日	
月 日	旅 行 経 路	路 程 km	鉄 道 賃			船 賃 航 空 賃	車 賃 実 費 又 は 定 額	日 当	宿 泊 料	摘 要
			運 賃	特 別 料 両	車 金 急 行 料					
7/28	和歌山市 - 台南市 高雄市					106,000	9,595 33,700	2,850	35,850	バス移動のため、旅費及び日当の調整 宿泊施設指定のため宿泊料の調整 丙地方 人事課計算 (24-0071)
7/31	高雄市 - 和歌山市									
										合計
計			-	-	-	106,000	43,295	2,850	35,850	¥197,945 円

航空機利用区間

関西国際空港→台湾桃園国際空港

高雄国際空港→関西国際空港

日当 市長級

2,850円×1(昼食)

宿泊料 市長級

5,000円×1(夕食・バック旅行分)

16,300円×1(宿泊朝食付き、バック旅行)

7,275円×2(宿泊朝食付き)

請 求 書

下記のとおり請求します。

令和6年 7月 日

創和クラブ 代表者 中村 元彦 様

所 属	等級	運 賃	日 当	そ の 他	旅 費	支 給 額	氏 名	請求印	領収印
位			宿 泊 料	料 金	定 額 表				
議 員	市長級	149,295	2,850	9,950		197,945	辻本 太一		
			35,850						
計		149,295 円	38,700 円	9,950 円	- 円	197,945 円	1 人		

御請求書

目付 2024年7月25日

日台友好 和歌山市議会議員連盟 様

○旅行先:台湾(台南市~高雄市)3泊4日

旅行期日: 2024年 7/28(日) ~ 7/31(水)

算出人員：17 名

阪和ワールドツurisT株式会社

T 640-8157

和歌山県和歌山市八番丁18番地

TEL: 073-424-0166 FAX: 073-424-0138

担当

Mobile:

Email:

登録番号 T4-1700-0100-2743

*****お振込先*****

紀陽銀行本店營業部 普通口座 No. 9876543210

阪和ワールドツーリスト(株)

振込手数料は、お客様ご負担でお願い申し上げます。

ご請求金額 ￥3,244,495

[illegible]

対象額(税抜)		消費税額	
消費税10%対象	230,196	消費税10%	23,019
消費税8%対象		消費税8%	
消費税0%対象	2,991,280	非課税	
小計①	3,221,476	小計②	23,019

①+②= ¥3,244,495

品名欄の「*」は 軽減税率対象であることを示します

整理番号

Q10 - /

令和 6 年 9 月 27日

活動報告書

創和クラブ経理責任者

芝本 和己 様

報告者名 遠藤富士雄、北野均、井上直樹

古川祐典、戸田正人、芝本和己、辻本太一

下記の通り、報告します。

日 時	令和 6 年 7 月 28 日 ～ 令和 6 年 7 月 31 日 (3 泊 4 日)
場 所	① 台湾 台南市 ② 台湾 高雄市
目 的	台南市議会が開催する「第10回日台交流サミット in 台南」に参加し、台湾及び日本の地方議員と友好交流に関する意見交換を行うため。また、同じく覚書を締結している高雄市議会及び市政府を表敬訪問し、相互理解を深め、両市の各分野の交流を進めるための意見交換を行うため。
内 容	去る7月28日(日)～7月31日(水)の4日間の日程で丹羽直子議長をはじめ、日台友好和歌山市議会議員連盟 遠藤富士雄会長、北野均副会長、川端康史副会長、井上直樹幹事長 古川祐典議員、戸田正人議員、奥山昭博議員、山本忠相議員(29日より合流)、芝本和己議員、新古祐子議員、清末博善議員、山路恭世議員、辻本太一議員の14名と産業交流局観光国際部国際交流課 職員1名 議会事務局秘書広報課 職員1名 議会政策課 職員2名 総勢18名で訪問させていただきました。 加えて、奈良県高取町の新澤議長が都市間交流の進め方について、全国日台友好議員協議会の理事長でもある遠藤会長に相談があり、和歌山市の活動を勉強し、視察へ同行したいとの旨の申し出があったため、都市間交流・サミット参加へ同行していただきました。 この度の訪問は本市議会と友好交流に関する覚書を締結している台南市議会が開催する「第10回日台交流サミット in 台南」に参加し、台湾及び日本の地方議員と友好交流に関する意見交換を行うため。また、同じく覚書を締結している高雄市議会及び市政府を表敬訪問し、相互理解を深め、両市の各分野の交流を進めるための意見交換を行うための訪問であります。

初日、7月28日は、13:10 関西空港発 チャイナエアラインで、台北市は桃園国際空港に15:05に到着いたしました。初日の予定は台南市議会の邱莉莉議長への表敬訪問です。

桃園国際空港から、バスで移動し、台南市まで約5時間の移動です。我々の到着を待っていたいている邱議長へいち早くお会いするため、夕食は台中市で急いで済ませ、再びバスでの移動です。時間は21時、ようやく、台南市、邱莉莉議長の事務所へ到着いたしました。サミット本番を明日に控え、また夜遅い時間にもかかわらず、邱議長並びに郭貞慧（かくていえ）台日文化友好交流協会 名誉会長、そして事務所スタッフの方々と非常に多くの方に出迎えていただきました。

邱議長からは日台交流サミットに参加のために台南市を訪れたことに対する歓迎のご挨拶をいただき、丹羽議長からは5年ぶりに台南市に訪れることができたことをうれしく思い、今後は相互訪問での人的交流だけでなく、覚書を踏まえて両市の様々な分野での交流を進めて行きたいと現地の言葉でご挨拶され、日台関係の意見交換などを行い、非常に和やかで有意義な交流のひと時となりました。

二日目、7月29日の日程は「第10回日台交流サミット in 台南」への参加です。

場所は台南市内のホテルにて、日本の国会議員、地方議員、民間団体の代表ら433名、台湾の各県・市の議員ら138名、そして台湾に友好的なサークルの20名が参加し、過去最大規模での開催となりました。

来賓紹介の後に頼清徳総統からビデオメッセージが寄せられ、日台双方からのゲスト全員を歓迎すると共に、「日台交流サミット」が10年目を迎えたことへのお祝いの言葉を述べられました。

基調講演では、元 外務省領事局長であり日本台湾交流協会 前 台北事務所代表の沼田幹夫氏が登壇し、「第二の故郷台湾を思うこと」をテーマに、外交官としての視点から日台関係の変遷を分析して述べられました。

続いて、全国日台友好議員協議会報告では遠藤富士雄会長の登壇し、全国日台友好議員協議会の理事長として今年度の事業内容や会員数などを報告いたしました。

続いて、台南市議会の邱議長が、「台湾は日本を、日本は台湾を必要としている」と、経済、教育、文化、技術などでの連携促進を盛り込んだ「台南宣言」を読み上げ、これを採択された次第であります。また、サミットの最中に別の会議室を特別に用意していただき、黄偉哲 台南市長と面談いたしました。内容は、サミットの参加と和歌山市と台南市の友好交流に関して謝辞を述べられ、対して丹羽議長は今後、様々な分野での両市の交流が進めていくことを期待するとお応えになられました。さらに黄市長は和歌山市に行ったことがないので、和歌山市に訪問したいと話され、日本さらには和歌山市にご関心を持たれて、終始和やかな雰囲気意見交換が行われました。